

〈要約〉

唐猫の役割—『源氏物語』「若菜」巻から

Consideration from the role of a cat in *tale of Genji*, *the volume of wakana*

秋 山 智 美
Satomi Akiyama

『源氏物語』中に出てくる動物は、伝統的な好尚に基づき、場面における景物として登場することが多いが、植物と違い、動性があるため物語のプロット上に影響を与えている。そのうち「若菜」巻に出てくる唐猫の果たす役割は、大きい。本稿は「若菜」巻の唐猫と女三宮の描写から唐猫の物語上の役割を考察したものである。結論として、唐猫は場面上では景物でしかないが、柏木のイメージを喚起し、女三宮との密通を果たす原動力としてはたらくものであるといえる。